第一小学校シンボルツリー

学校教育目標「夢を持ち、学び合い・支え合う児童の育成」

## くすのき



西合志第一小学校 学校だより 第12号 文責 校長 西村羊治 令和6年5月20日

校訓「かしこく やさしく たくましく そしてふるさとを愛する子どもに」

## すばらしい中学生の先輩に感動!

先日の日曜日(19日)に来賓としてご案内をいただいて いたので、西合志中学校の体育大会を見学に行きました。 8時過ぎに着き来賓席に座ると、全生徒はすでに整列して いました。私が宇土市の中学校に勤務していたのは、30



年前からの8年間だけでしたので、何かわくわくする気持ちがありました。

まず感動したのは、生徒達の「返事の声」です。リーダーや団長の指示、開会式等での



跳び上がって喜ぶ中学生

アナウンスに対しての返事「ハイッ!」の声が、すばらしいの です。強制的にさせられている感じがなく、生徒自らが主体的 に返事をしていました。また、一部の人がするのではなく3年 生・2年生・1年生である約400名の全生徒がおなかに力を 入れて、気持ちを込めてしているのです。圧巻でした!驚きま した!感動しました!鳥肌が立ちました!

次にきびきびとした行動です。各団のリーダーの合図に 集団がまとまって無駄なく駆け足で移動したり、座ったり 立ったりするのです。ただの駆け足、起立や着席ですが、 気持ちがこもって集団がそろうと、ものすごく圧巻です。 西合志中学校の生徒はそれを確実に実行していました。



次に各競技に向かう気持ちと姿勢です。西合志中は各学年4クラスで青団・赤団・黄 団・白団と4つの団で競うのですが、つなひき・リレー・応援合戦・女子のタイヤ取りな



ど、競技において勝敗や順位がつきますが、負けたときや4 位になったときの態度に、私は感動しました。4位であろう が、3位であろうが、結果は負けようが、生徒達は、その結 果を受け入れ、腕を突き上げて喜んでいるのです。負けても ふて腐れず、4位でも全力で挑戦

し、力を出し切ったことを、みんなで一緒に喜んでいるのです。 本当にすばらしい、すがすがしい粋な生徒達でした。

次に感謝の気持ちです。特に応援合戦で4つの団すべてが、指 導をしてくださった先生、いつも支えてくださった家族、いつも

話の聞き方

見守ってくださる地域の方々に対する感謝の気持ちを、恥ずかしがることなく具体的な 言葉に出し、本当の「ありがとう!」を全力で表現していました。この「感謝の気持ち」 を出せるからこそ、すばらしい体育大会になったのだと感じました。

正直私は、来賓として呼ばれていたので、一応顔を出して2時間ぐらいで失礼しよう



と予定していました。しかし、西合志中全生徒の精一杯の姿、 一生懸命の姿を目の当たりにしたときに、その場から離れるこ とができませんでした。西合志第一小学校を卒業した15名の 生徒の姿も見れたし、何人かは私に気づいて会釈をしてくれま した。とても嬉しかったです。私が、3月の卒業式で言った「有

意義な3年間にしてください!」の言葉をしっかり実行してくれていました。私にとっ ても有意義な時間となりました。

西合志中学校の生徒の皆さん、先生方、その他関係者の方々、本当にありがとうござい ました。西合志第一小学校の運動会もすばらしいものにできたらと、気を引き締め直し ました。